

大 会 宣 言

本日、第23回JA熊本県大会を開催し、組合員・地域住民の信頼と期待に応えていくため、3つの取り組み事項を満場一致のもとに決議し、併せて「今後の農政運動の強化についての特別決議」を採択した。

わが国経済のこれまでの極端な市場原理主義を見直す動きの中、「農」を基軸とし、地域に根ざした協同組織であるJAグループへの期待が高まっている。

このような中で、第23回JA熊本県大会決議は、「農業振興と地域の再生」について、JAグループが積極的に役割を果たすための取り組み方向を示すものである。

われわれJAグループは、協同組合の価値を再確認し、組合員相互の結集力を強化し、さらに、多様な連携・ネットワークを構築することで『新たな協同』を創造し、地域で必要とされる組織として機能を発揮していく。

大会決議の実践のため、トップのリーダーシップのもと、経営理念を組合員・役職員で共有するとともに、地域実態をふまえた経営戦略を構築し、着実に実践していくものとする。

また、中央会・連合会は、連携してJAの経営戦略を支援し、JAグループ一丸となって、大会決議の実践に取り組むものとする。

以上、決議する。

平成21年12月4日

第23回JA熊本県大会